

登録日	2026/4/28
腫瘍名	頭頸部がん

登録番号	H&N025
申請科	歯科口腔外科

投与スケジュール

Pembrorizumab+RT+CDDP				21日毎 X 3コース										
				1コース						2コース				(day)
				1	2	3	4	5	6	22	...			
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL	点滴 5分	↓							↓			
②	キイトルーダ 生理食塩水	200 mg 100 mL	点滴 30分	↓							↓			
③	生理食塩水 (キイトルーダ用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分	↓							↓			
④	ホスアプレピタント 生理食塩水	150 mg 250 mL	点滴 30分	↓							↓			
⑤	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓							↓			
⑥	20%マンニトール	300 mL	点滴 60分	↓							↓			
⑦	シスプラチン 生理食塩水	100 mg/m ² 500 mL	点滴 120分	↓							↓			
⑧	フィジオ140	500 mL	点滴 2時間	↓							↓			
⑨	フィジオ140 (Day2の10時までキープして投与)	1000 mL	点滴 16時間	↓							↓			
⑩	フィジオ140 デキサート (1日4本の輸液を24時間でキープして投与)	2000 mL 6.6 mg	点滴 24時間		↓	↓	↓							
⑪	フィジオ140 (1日4本の輸液を24時間でキープして投与)	2000 mL	点滴 24時間					↓	↓					
⑫	オランザピン	5 mg/day	経口 夕食後	Day1~4										
⑬	Radiation	2 Gy/day		総線量66~70Gy:6~7週実施(月~金で照射)										

注意事項

【適応】 ・頭頸部癌の周術期治療として、術前にPembrolizumabを実施し、術後にPembrolizumab＋放射線±CDDPのレジメンを実施する。 ・本レジメンは術後補助療法として、3コース実施する。 ・臨床試験結果の適応は、中・下咽頭、喉頭、口腔がんが対象) 【調製及び使用上の注意】 ・キイトルーダは、インラインフィルターを使用(0.2~5μm)。 ・同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。 ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照 【その他】 ・放射線: 術後補助は66Gy, 手術を受けなかった場合や残存病変がある場合の根治療法は70Gy実施する。 ・放射線皮膚炎に注意する。 ・腎機能や尿量に応じて、輸液または利尿剤を追加します。

参考文献

1) N Engl J Med, 393, 37-50 (2025). 2) 添付文書(キイトルーダ2026年2月改訂版、シスプラチン2025年9月改訂版)
--